

6pocket for 1BIZ

こんにちは 西田です。

[このレポートは、1人ビジネス向け・粗利率が80~90%のビジネス用の考え方です。]

【ザ・コアゴールド】を通して@2000を目指し、なおかつ1年間の個人・法人を通じて1000万円を残していく、口座=ポケットの分け方をお話しします。

大きく分けて6つの口座にわけます。

※本来の法人のお金の振り分け方に基づいていますが簡易版ですのもっとしっかりと知りたい・理解したい場合は【ザ・コアゴールド】をよく学習してください。

マスター口座

ビジネス口座

教育投資口座

贅沢口座

奉仕家族口座

税金口座

以上の6つです。今まで開いてきた銀行・円の口座・カードを出してきてじっくり考えてください。資金移動をしますので、近さやCD機の場所なども考慮します。

1. **マスター口座(100%)**: すべてのお金をここに一度入れます。この合計入金額が 100 です。

2. **ビジネス口座(50%)**

- ・ ここには自分への役員報酬/経費も含んだ月次のお金をいれます。ここから自分へ振込引落しもここに集中します。
- ・ 50%の内訳：35% = 役員報酬の一部 ※以下の 4.5 の合計も役員報酬の一部
15% = 諸経費/販管費 3 も税金処理的には販管費に。
- ・ 自分の生活費はその給料から払うのですからそれは別に考えます。
- ・ 余ったら税金口座に入れます。

3. **教育投資口座(15%)**

投資と言っても証券とかそういう投資ではありません。ビジネスをのばす上での投資にいくら使うか？ということです。余ったら税金口座に入れます。

4. **贅沢口座(10%)**

時には気にせずにお金を使いたい。もっとあれがほしい、これがほしい。ここから逆算して稼いでください。ここは、末日になったら税金口座に移し替えます。100 万円なら 10 万円です。

5. **奉仕家族口座 (5%)**

このお金で、家族・近親者に何かを買ったり、どこか旅行に行ったりの原資にします。感謝の気持ちを実行に表します。毎月毎月です。ここは使い切ることを意識します。

6. **税金口座(15%)**

1 年ビジネスをすると翌年に消費税や諸々法人に税金がかかります。そのお金を毎月よけていきます。途中の源泉税もここから払い、決算が終わって支払う税金もここから払います。もちろん個人の税金は別です。

今すぐ、あなたが持っている通帳をかき集めてください。

そして計画してください。

マスター口座：	銀行	支店	名義
ビジネス口座：	銀行	支店	名義
教育投資口座：	銀行	支店	名義
贅 沢 口座：	銀行	支店	名義
奉仕家族口座：	銀行	支店	名義
税 金 口座：	銀行	支店	名義

もちろん、やりながら自分で%を変更してもかまいません。特にマイナススタートの人や売上の少ない人はこのとおりにやるとなかなか厳しい場合もあるでしょう。

率を半分にするなど調整してください。それでも、分ける、ポケットすることは実行することをお勧めします。

西田 光弘